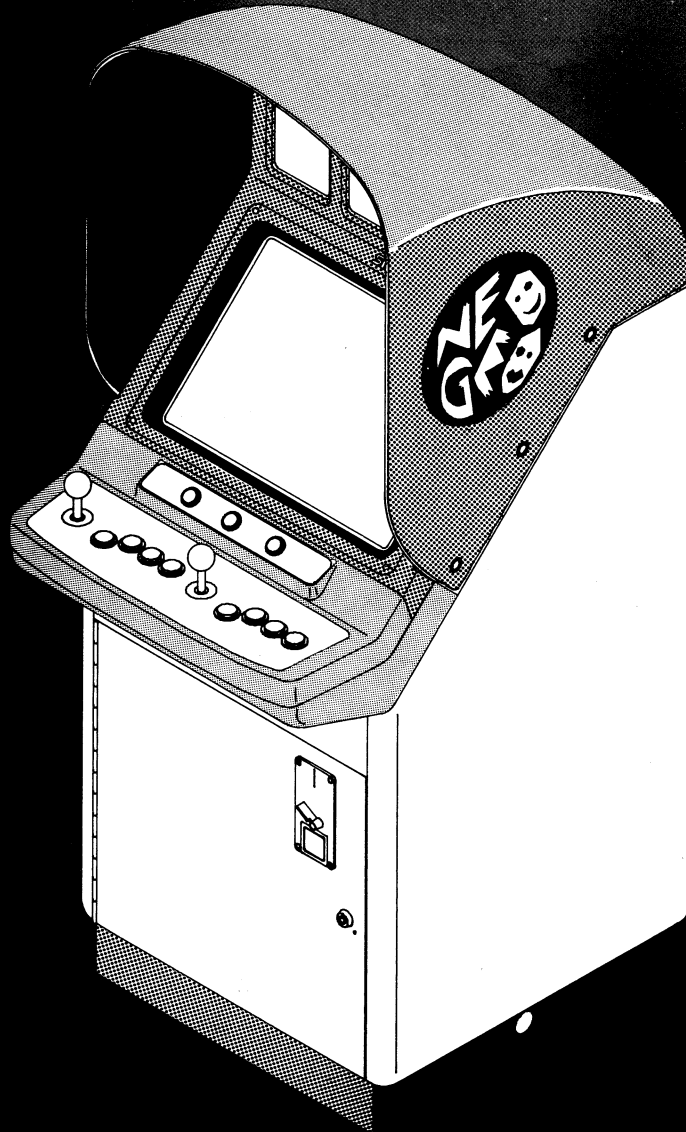


The Future Is Now

**SNK**

# NEO 19

MULTI VIDEO SYSTEM 4SLOT TYPE



ネオジオ4本用筐体

**取扱説明書**

# 本機取り扱い上のご注意

本機の取扱いには下記の点に充分注意して、安全にゲームが行える様にご配慮下さい。

- ◆作業は、必ず電源スイッチをOFFにし、また電源プラグをコンセントから確実に抜いた状態で行って下さい。
- ◆ヒューズは必ず指定された定格に合ったものをご使用下さい。
- ◆各コネクターの接続は完全に行って下さい。差し込み不足や、誤って接続されますと非常に危険です。
- ◆モニターには高電圧がかかっている場所がありますので、点検・調整時には充分注意して下さい。
- ◆ICボードの回路検査は、ロジック・トーンの使用に限られます。テスターは使用できませんのでご注意下さい。

◆本機はMVS基板専用筐体ですので、絶対にJAMMA基板は接続しないで下さい。

上記の項目をお守りいただき、異常がないか確認できましたら電気入力を行って下さい。

目 次	
仕様	3
基板構成	4
NEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意	5
設定モードの操作手順	7
各部構成図	13
構成パーツ	14
スイッチング電源ユニットの説明	15
コントロールパネルの開閉操作	16
モニタードアの開閉操作と遊び方カードの取り出し方法	17
蛍光灯の交換方法	17
モニターの調整方法	18
日立モニター基板の調整方法	19
東映モニター基板の調整方法	21
故障とお考えになる前に、ご確認下さい	24
NEO・GEO MV4メインハーネス表	25
NEO-19 ワイヤリングダイヤグラム図	26

# 本機設置上のご注意

- ◆本機は屋内用ゲームマシンです。屋外への設置は絶対に行わないで下さい。また、屋内であっても下記のような条件の場所は避け、所定の場所で正しくご使用下さい。
  - ・雨漏り、漏水、または湿気により結露する恐れのある場所。
  - ・室内プール、シャワー近辺等の湿気の多い場所。
  - ・直射日光が当たる場所。
  - ・暖房器具等により直接熱せられる場所。または熱気の強い場所。
  - ・引火性、揮発性の強い薬品、または危険物の周辺。
  - ・非常口、消火器等の防災設備の周辺。
  - ・傾斜面や振動の激しい場所。
  - ・塵埃の多い場所。
- ◆使用適用温度（周囲温度）5℃～40℃の場所に設置して下さい。
- ◆本体を水平に固定するため、底部アジャスターにて微調整を行って下さい。
- ◆やむを得ず不安定な場所に設置する場合は、本機が倒れないような処置を施して下さい。
- ◆本機の上に重いものを置かないで下さい。
- ◆コントロールパネル上には、液体の入った容器（飲料等）を置かないで下さい。
- ◆輸送・移動時に大きな衝撃を与えないように注意して下さい。
- ◆電源コードが通路上などに露出していると非常に危険です。本機とコンセントの距離はできるだけ最短で設置し、電源コードは人目につきにくいように安全に配線して下さい。
- ◆必ず、本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続して下さい。
- ◆電源は、AC90V～AC110Vの範囲で使用できますが、なるべくAC100V付近で使用して下さい。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて接続して下さい。
- ◆本機背面のサービスコンセントは、筐体補修用で使用します。他の筐体の電源としては使用しないで下さい。

## 筐体のお手入れについて

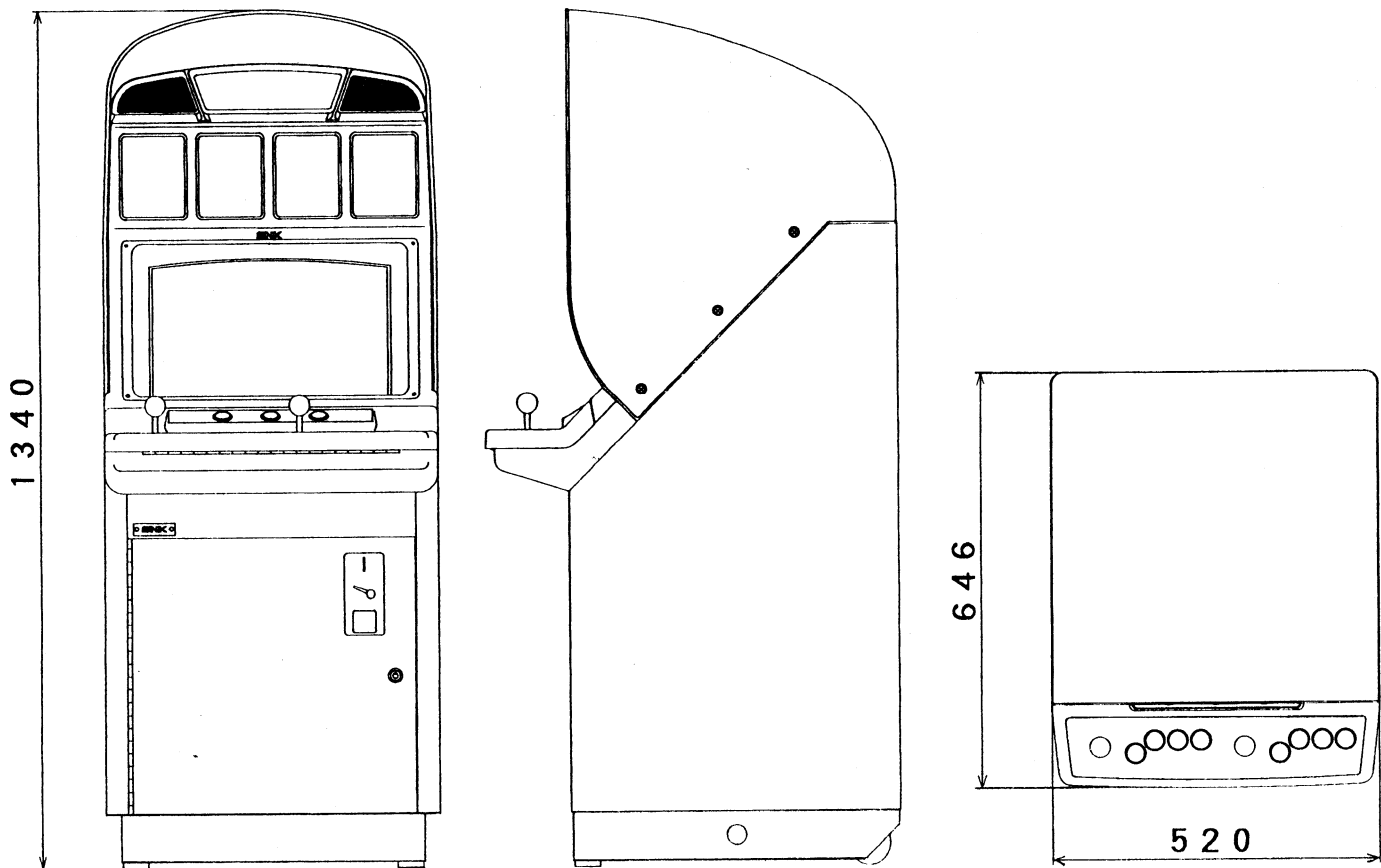
筐体が汚れた時は、やわらかい布でからぶき、もしくは水ぶきして下さい。汚れがひどい時は、中性洗剤をご使用下さい。

### ご注意

ネオジオ専用ガラスクリーナー（アルカリ性溶剤）は絶対にご使用にならないよう、ご注意ください。

また、アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないで下さい。

○仕様 ▼95-4210



- (1) 使用電源：AC100V±10V（50/60Hz）
- (2) 消費電力：100W
- (3) 寸法（mm）：幅520×奥行646×全高1340
- (4) 重量：本体重量60kg（アップライト台使用時+6.5kg）
- (5) 使用基板：NEO-MVH MV4FT
- (6) ブラウン管：19" CRTカラーモニター

日立製モニター GMK-19FSN

又は

東映通信工業製 TC-HV19LMS

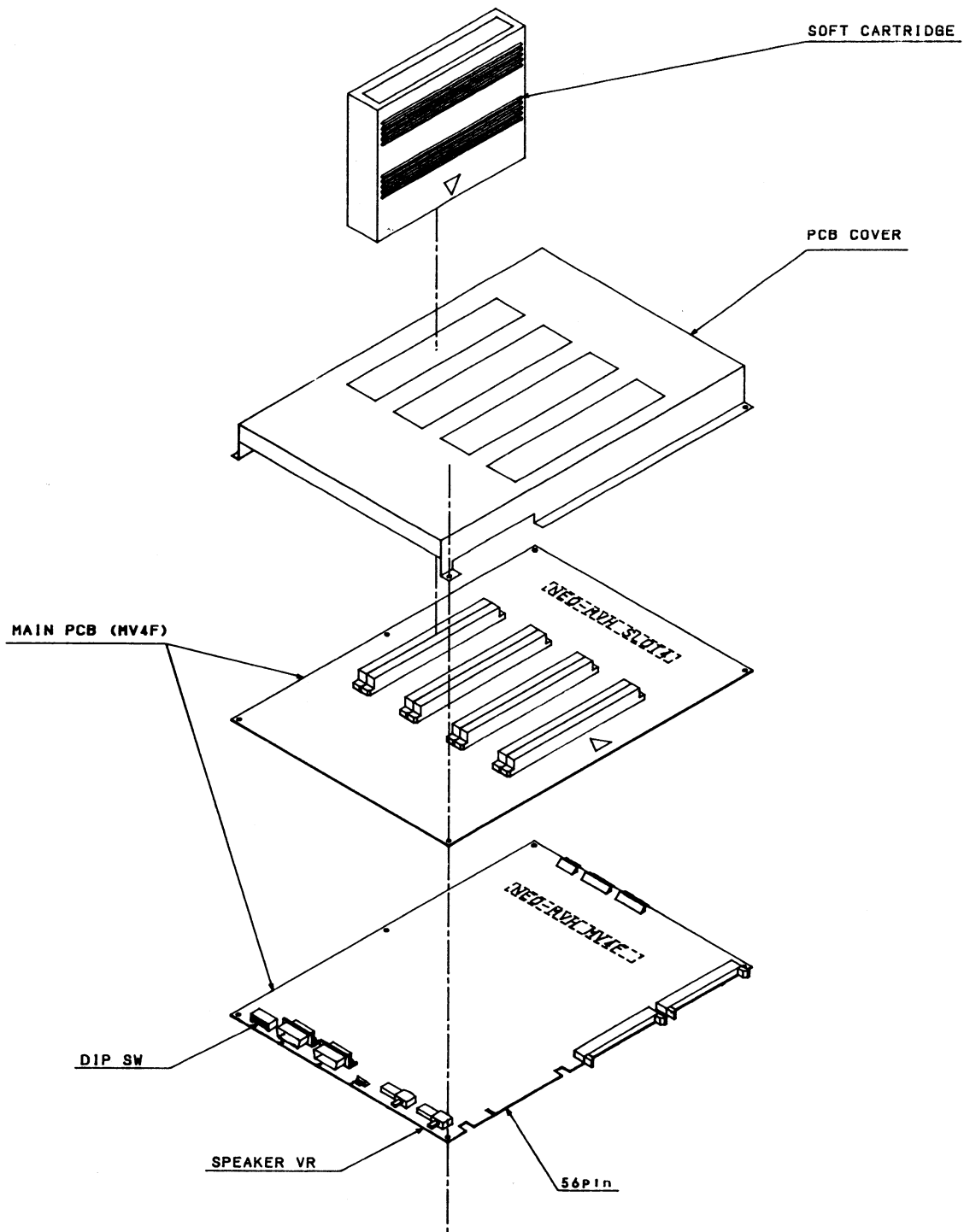
- (7) ヒューズ定格：3A
- (8) 付属品：共通鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・1  
金庫鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・2  
モニター調整ドライバー・・・・・・・・・・1  
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- (9) オプション：アップライト台

アップライト台をNEO19に取り付けると、全高が150mmUPします。また、キャスターが付いていますので移動が簡単にできます。

## ○基板構成

NEO-19は以下の基板で構成されています。

- ①MV4            プログラムやキャラクター表示等の主要な処理を行います。
- ②SLOT4        ゲーム、カートリッジを切り替えます。

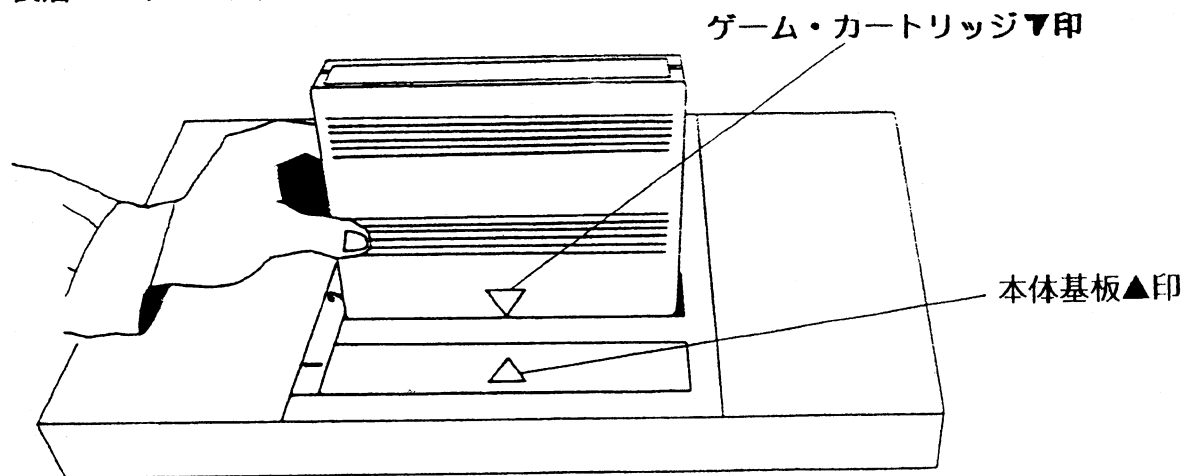


MV4とSLOT4は互いに直結できるようになっており、ハーネスは不要です。

PCB上の56ピン端子、スピーカーボリューム、DIP SWの位置は上図の通りです。

# ONE O・G E Oマルチ・ビデオシステム 使用上の注意

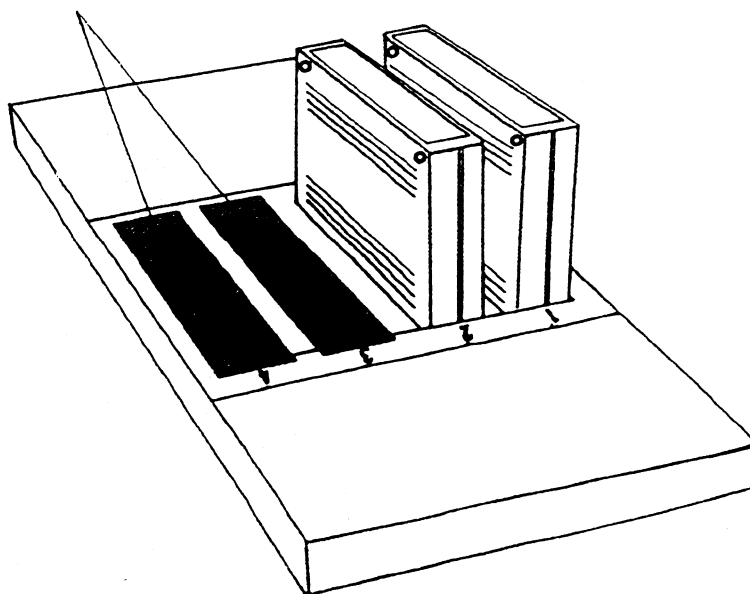
- ①ゲーム・カートリッジの▼印と本体基板上の▲印が向き合うように装着して下さい。逆に設置しますと、故障の原因になります。



- ②カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから確実に行って下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていなかったり、電源ONの状態ですと正常に動作しません。

- ③使用していないスロットのコネクター部はほこり等が入らないよう付属の保護カバーやテープ等で保護して下さい。

使用しないスロットのコネクター部は、  
保護カバーやテープ等で保護して下さい。

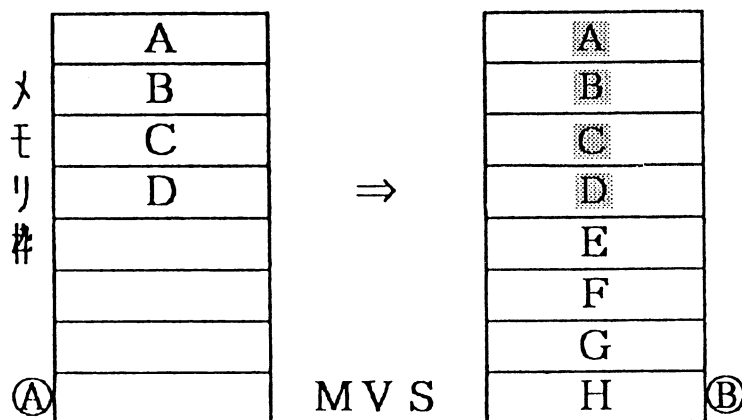


⑤ スロット内に導電性のある物等を入れないようにして下さい。

⑥ 各スロットは、ネオジオ・マルチビデオシステム用カートリッジ専用です。  
家庭用ネオジオソフトやJAMMA仕様のコネクタは使用できません。  
必ずネオジオマルチビデオシステム用カートリッジをご使用下さい。

※⑦ MVSはインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大8種類のゲームのインカム・データを保存しています。

例えば A, B, C, DのゲームをMVSで稼働させていたとして、  
ゲームA, B, C, Dを全てを新規のE, F, G, Hというゲームに置  
に置き換えると、



☞ A, B, C, Dのカートリッジを外してもインカムデータは前のままです。もし、EFGHのゲームとA, B, C, Dを入れ替えて再び稼働させてもA, B, C, Dのインカムデータは継続して使用されます。

となり、A, B, C, Dのデータは消えていません。

図⑧の状態にさらに新規I, JのゲームをE, Fの替わりに使用すると8種類のインカム・データしか保存できないため、E, FはそのままA, Bのデータは消去してしまいます。

## ○設定モードの操作手順

マルチビデオシステム（MVS）では、ゲームの設定等を従来のゲーム基板の様に基板上的ディップスイッチで行なうのではなく、画面上の操作で行ないます。また、各ゲームのインカム等の集計を行なう事も出来ます。以下は、これらの操作方法・設定方法の説明です。

### 設定モードの起動

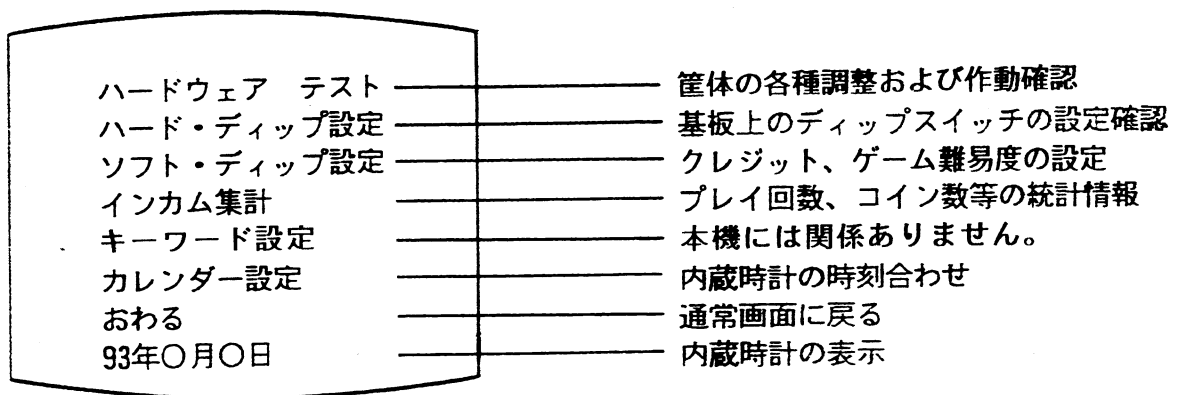
- 電源投入後、筐体内のテストスイッチを押すと“メインメニュー”が表示されます。
- 基板上的ディップスイッチの1番をONにし、電源を再投入した場合も“メインメニュー”表示となります。

### メインメニュー画面

コントロールパネル（1P側）を使用し、各モードを選択します。

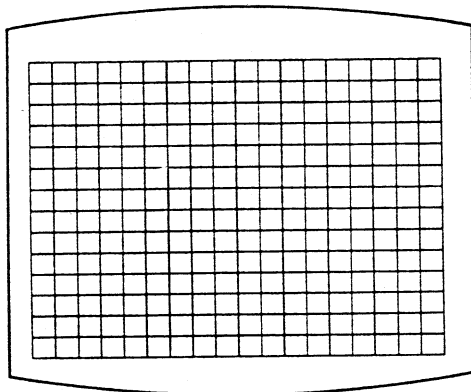
- レバー上下でカーソルが移動します。設定したい項目にカーソルを合わせてAボタンを押して下さい。

※以降、各モードの操作はコントロールパネル（1P側）ですべて行います。



### ハードウェアテスト （ソフトが搭載されていない状態では、ハードウェアテストモードのみ行えます。）

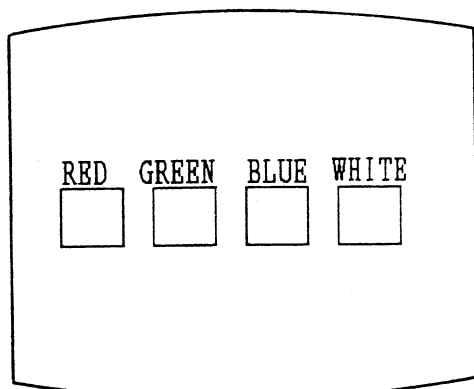
筐体の各種チェックを行います。



ハードウェアテストを選択後、Aボタンを押します。

クロス・ハッチを表示します。

コントロールパネルの1P側スタートボタンを押して下記の画面にします。

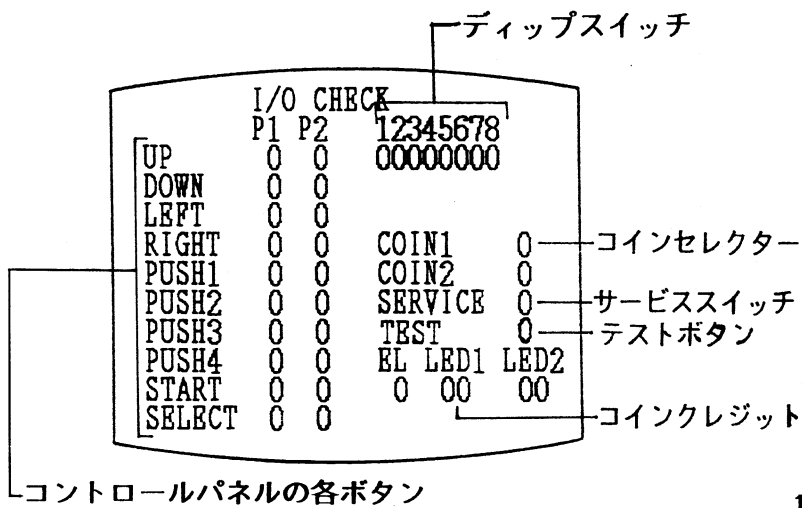


RGB色を表示します。

- モニターの色調整を行う時にお使い下さい。

1P側スタートボタンを押す。





コントロールパネル等の各種スイッチの作動確認を行えます。

●スイッチOFFが「0」、スイッチONの時は「1」が表示されます。各種スイッチを動かして確認して下さい。

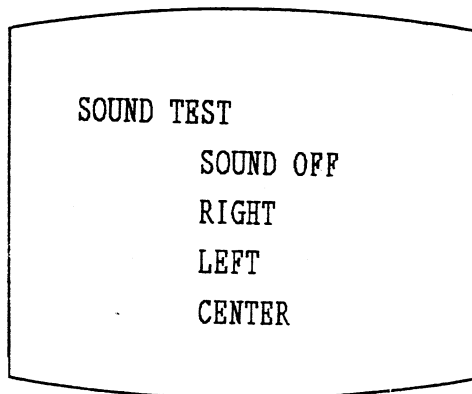
コインセレクター

サービススイッチ

テストボタン

コインクレジット

1 P側スタートボタンを押す。



スピーカー出力の作動確認を行えます。

●レバーの上下で下記項目を選択後、Aボタンを押します。

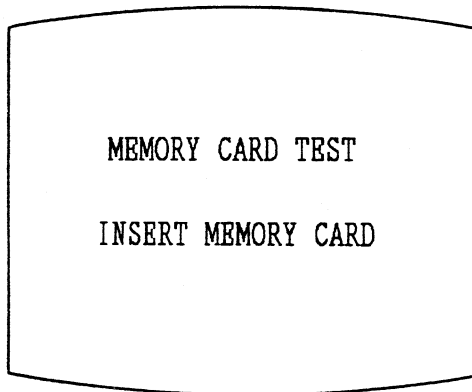
SOUND OFF まったく音が出ません。

RIGHT 右のスピーカーのみ音が出る。

LEFT 左のスピーカーのみ音が出る。

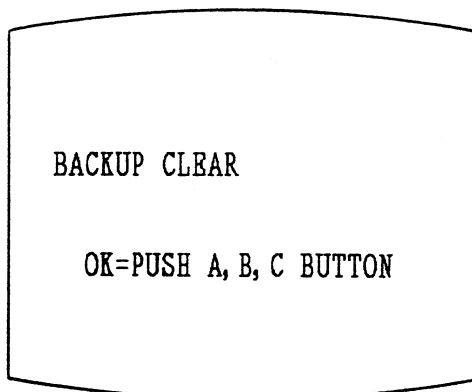
CENTER 左右のスピーカーから音が出る。

1 P側スタートボタンを押す。



本モードは本機には関係ありませんので、先にお進みください。

1 P側スタートボタンを押す。



バックアップの初期化を行えます。

●ABCボタンを同時に押して離すと、内蔵メモリーの下記内容を消去できます。

(工場出荷時の状態に戻ります)

消去される項目

①インカム集計 (プレイ回数、コイン数)

②ソフトディップ設定 (プレイ回数、コイン数、ゲームの難易度)



カレンダーの設定  
 現在の日時  
 90年 2月17日 土  
 10時53分31秒  
 設定する日時 Aボタン、レバー=せんたく Dボタン=セット  
 90年 2月17日  
 10時59分 0秒

1 P側スタートボタンを押す。

カレンダーの設定を行えます。

●レバーにより赤色で表示された数字が、Aボタンで増、Bボタンで減となります。設定し終わったら必ずDボタンを押して下さい。  
 ※工場出荷時にすでに時間設定されております。通常は設定し直す必要はありません。

1 P側スタートボタンを押す。



クロス・ハッチに戻ります。

※ハードウェアテストのモードから、メニュー画面及びゲーム画面に戻る際は一度電源を切って再投入して下さい。  
 (ボタン操作等で戻ることはできません)

### ハード・ディップ設定

基板上のディップスイッチの状態が表示されます。

ハードディップ設定	12345678	
設定モード	1.....	ON
コントローラ	..0.....	ノーマル
コミュニケーション	...000..	OFF
フリープレイ	.....0.	OFF
ストップモード	.....0	OFF
	0=OFF 1=ON	

ハードディップ設定をレバーで選択後、Aボタンを押します。

Cボタンを押すとメインメニューに戻ります。

### ソフト・ディップ設定

ゲームの各種設定を行えます。

●ソフトディップ設定をレバーで選択後、Aボタンを押します。

▶ 筐体設定

- スロット1 NAM-1975
- スロット2 BASEBALL STARS
- スロット3 MAHJONG
- スロット4 TOP PLAYERS GOLF

クレジット等の設定

各ゲームの難易度等の設定

## 筐体設定



●カーソルを合わせて、Aボタンを押す。

筐体設定

▶COIN1 COIN= 1CREDIT

COIN2 COIN= 2CREDITS

ゲーム・セレクト **クレジット無しの時(有)**

きょうせいスタート **300**

デモサウンド **ゲームに依る(有)**

硬貨投入数とプレイ数  
(Aボタンで増、Bボタンで減)  
フリーの時はクレジット無しでもセレクト  
ボタンが作動します(Aボタンで変更)  
硬貨投入後、ゲームスタートまでの制限時間  
(Aボタンで増、Bボタンで減)  
デモサウンドの有無(Aボタンで変更)



Cボタンでソフトディップ設定メニューに戻ります。  
設定したいゲームをカーソルで選んでAボタンを押  
して下さい。

## 搭載ゲームの設定

項目はゲームによって多少異なります。

CONTINUE 4 (有無し/制限無し)

DEMO SOUND 有 (有)

遊び方説明 有 (有)

DIFFICULTY LEVEL 4

BONUS RATE SECOND BONUS (EVERY+NO)

BONUS 100000/200000

HERO 3

継続プレイの制限回数(Aボタンで変更)  
デモサウンドの有無(Aボタンで変更)  
※筐体設定での方が優先されます。  
ゲームスタート時の操作説明画面の有無  
(Aボタンで変更)  
ゲームの難易度(Aボタンで増、Bボタンで減)  
※数字が多いほど難しくなり、プレイ  
時間が比較的短くなります。

Cボタンでソフトディップ設定メニューに、  
もう一度押すとメインメニューに戻ります。  
※ゲームの設定後は必ずCボタンを押して下さい。

## インカム集計

プレイ回数、コイン数等の統計情報を呼び出せます。

▶筐体/COIN

筐体/PLAY

スロット1 NAM1975

スロット2 BASEBALL STARS

スロット3 TOP PLAYERS GOLF

スロット4 MAHJONG

スロット5 MAGICIAN LORD

●カーソルを合わせて、Aボタンを押す。  
トータルの硬貨投入数  
(1週間・1年の前半・1年の後半)  
トータルのプレイ回数、継続プレイ数、平均  
プレイ時間(1週間・1年の前半・1年の後半)  
各ゲームごとのインカム表示



●カーソルを合わせて、Aボタンを押す。

## 筐体/COIN

筐体/COIN	COIN1	COIN2	SERVICE
2/17土	2244	0	25
2/16金	4422	0	36
2/15木	6633	0	47
2/14水	8844	0	48
2/13火	2399	0	29
2/12月	5699	0	94

1週間の硬貨投入数をCOIN1に日別に  
表示します。  
※COIN2は無視。サービスの欄はサービス  
スイッチによるクレジット数です。

Aボタンを押す。

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
1月	42244	0	25
2月	44422	0	36
3月	56633	0	47
4月	68844	0	48
5月	72399	0	129
6月	55699	9	294

1年の前半（1月～6月）の硬貨投入数をCOIN1に月別に表示します。

Aボタンを押す。

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
7月	42244	0	25
8月	44422	0	36
9月	56633	0	47
10月	68844	0	48
11月	72399	0	129
12月	55699	0	294

1年の後半（7月～12月）の硬貨投入数をCOIN1に月別に表示します。

Aボタンを押すと最初のCOIN週間表  
Cボタンでインカム集計メニューに戻り  
さらにCボタンでメインメニューに戻り

### 筐体/PLAY

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
2/12月	42	33	5分20秒
2/11日	74	55	6分20秒
2/10日	96	77	7分20秒
2/9日	88	11	8分20秒
2/8日	53	32	9分20秒
2/7日	56	55	4分20秒
2/6日	88	11	5分20秒

1週間のプレイ数、継続プレイ数、平均プレイ時間を日別に表示します。

Aボタンを押す。

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
1月	42244	33363	25分20秒
2月	44422	35543	36分20秒
3月	56633	37773	47分20秒
4月	68844	39983	48分20秒
5月	72399	33232	129分20秒
6月	55699	15519	294分20秒

1年の前半（1月～6月）のプレイ数、継続プレイ数、平均プレイ時間を月別に表示します。



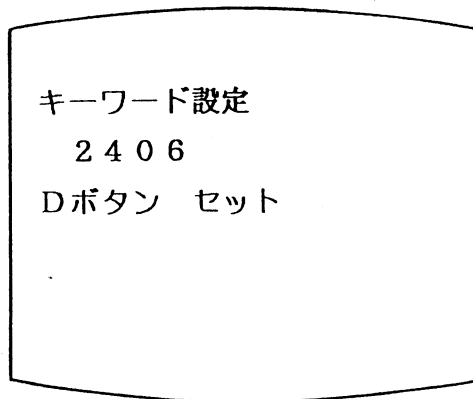
Aボタンを押す。

筐体/PLAY			
	プレイ	コンティニュー	平均タイム
7月	42244	33363	25分20秒
8月	44422	35543	36分20秒
9月	56633	37773	47分20秒
10月	68844	39983	48分20秒
11月	72399	33232	129分20秒
12月	55699	15519	294分20秒

1年の後半（7月～12月）のプレイ数、継続プレイ数、平均プレイ時間を月別に表示します。

Aボタンを押すと最初のPLAY週間表示へ。  
Cボタンでインカム集計メニューに戻ります。  
さらにCボタンでメインメニューに戻ります。

#### キーワード設定



本モードは本機には関係ありません。

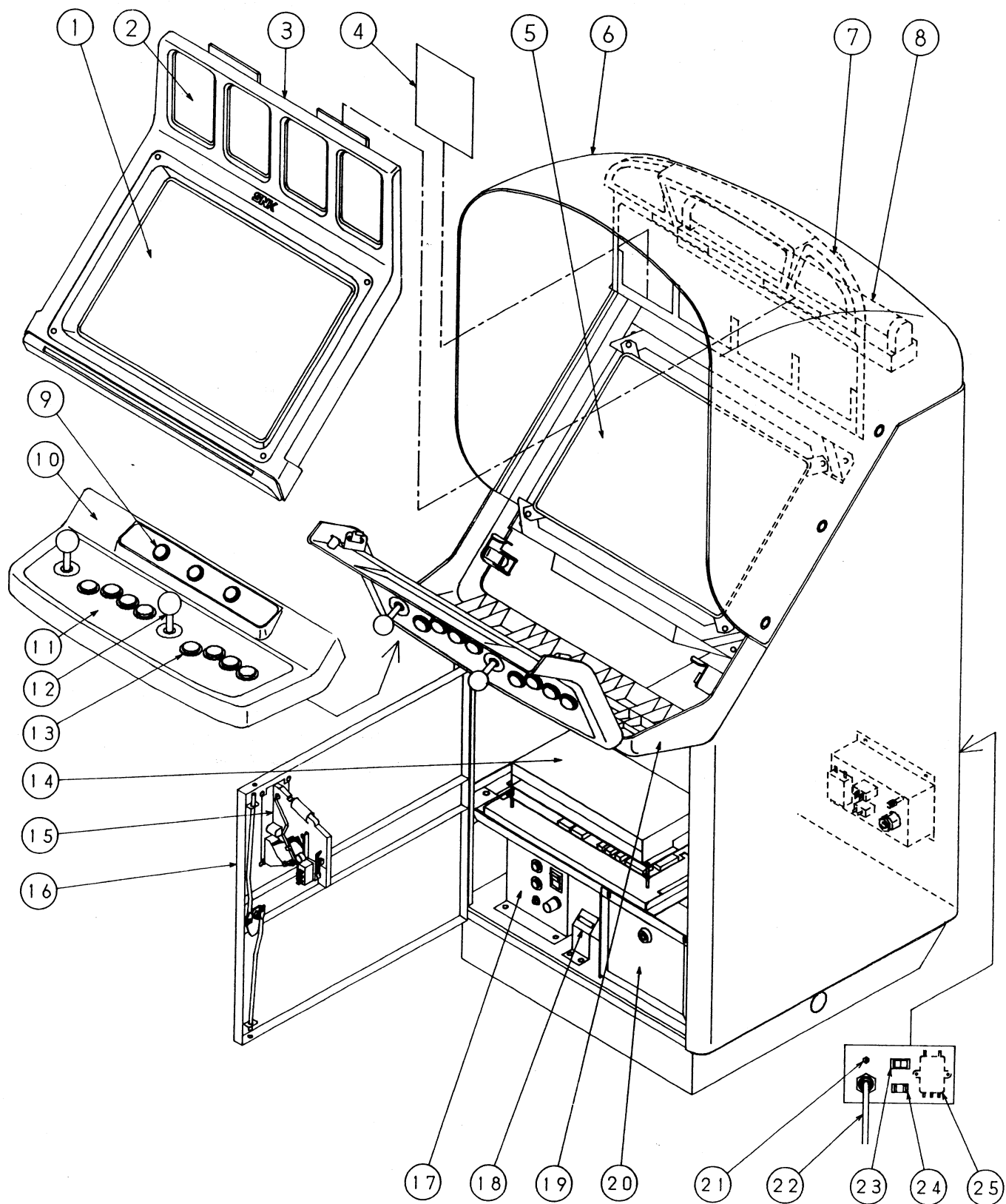
Cボタンでメインメニューに戻ります。

#### カレンダー設定

機能及び設定方法はハードウェアテストの項目のカレンダー設定と同じです。  
ただし、Cボタンを押すことによりメインメニューに戻ることができます。

メインメニューの終わりをレバーで選択後、  
Aボタンを押すとゲーム画面に戻ります。

# ○各部構成図

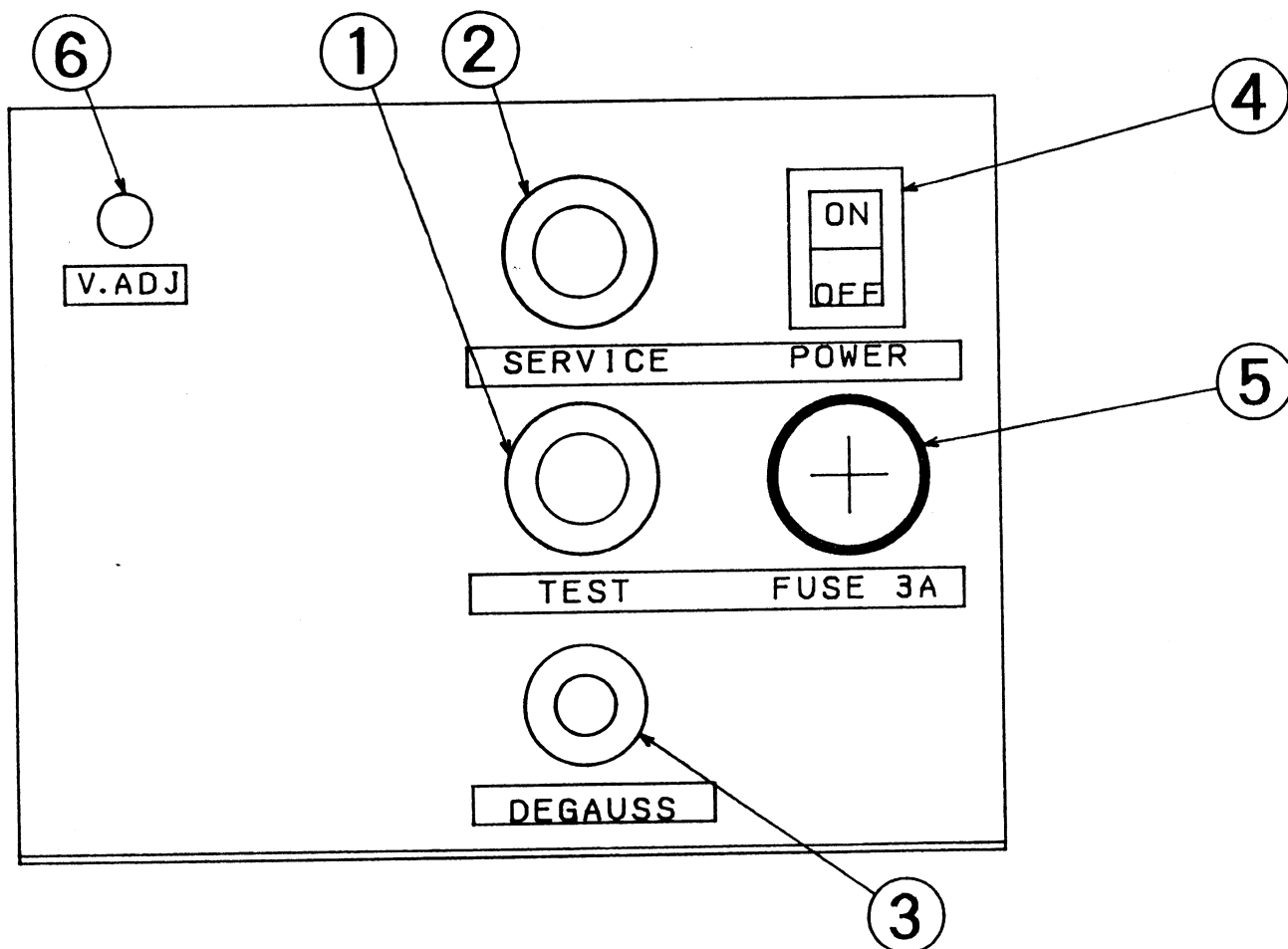


## ○構成パーツ

1	モニターパネル	SCH-X01
2	遊び方カードパネル	SCH-X02
3	モニタードア	SCH-X200
4	遊び方カード	
5	19" CRTモニター	GMK-19FSN 又は TC-HV19LMS
6	フード	SCH-X100
7	スピーカー	F25E4C01-3 4Ω
8	蛍光灯	15W
9	Ø24 押しボタンSW	PS-14-DN
10	コントロールパネル	SCH-X300
11	コンパネ化粧シール	SCH-X06A
12	ジョイスティック	LS-33
13	Ø30 押しボタンSW	XW6Z-0011
14	メインPCB	NEO-MVH MV4
15	コインセレクター	720-A/B
16	フロントドア	SCH-200C
17	スイッチング電源ユニット	S8XA-500
18	コインカウンター	E660 パネルタイプ
19	コンパネアンダーフレーム	SCH-400
20	キャッシュボックス	SCH-1700
21	アース端子	
22	ACコード	FCGTU-WH03-01
23	電源SW	HLS208K
24	ACアウトレット	CR-01-FB04
25	ノイズフィルター	ZCB2206-11

## ○スイッチング電源ユニットの説明

スイッチング電源ユニット前面に配置された、各種スイッチの機能は下記の通りです。  
 なお、本機には自動消磁モニターを使用していますので、消磁SWは機能しません。  
 (消磁する場合は約20分間電源を切るか、市販の消磁器を使用して下さい。)

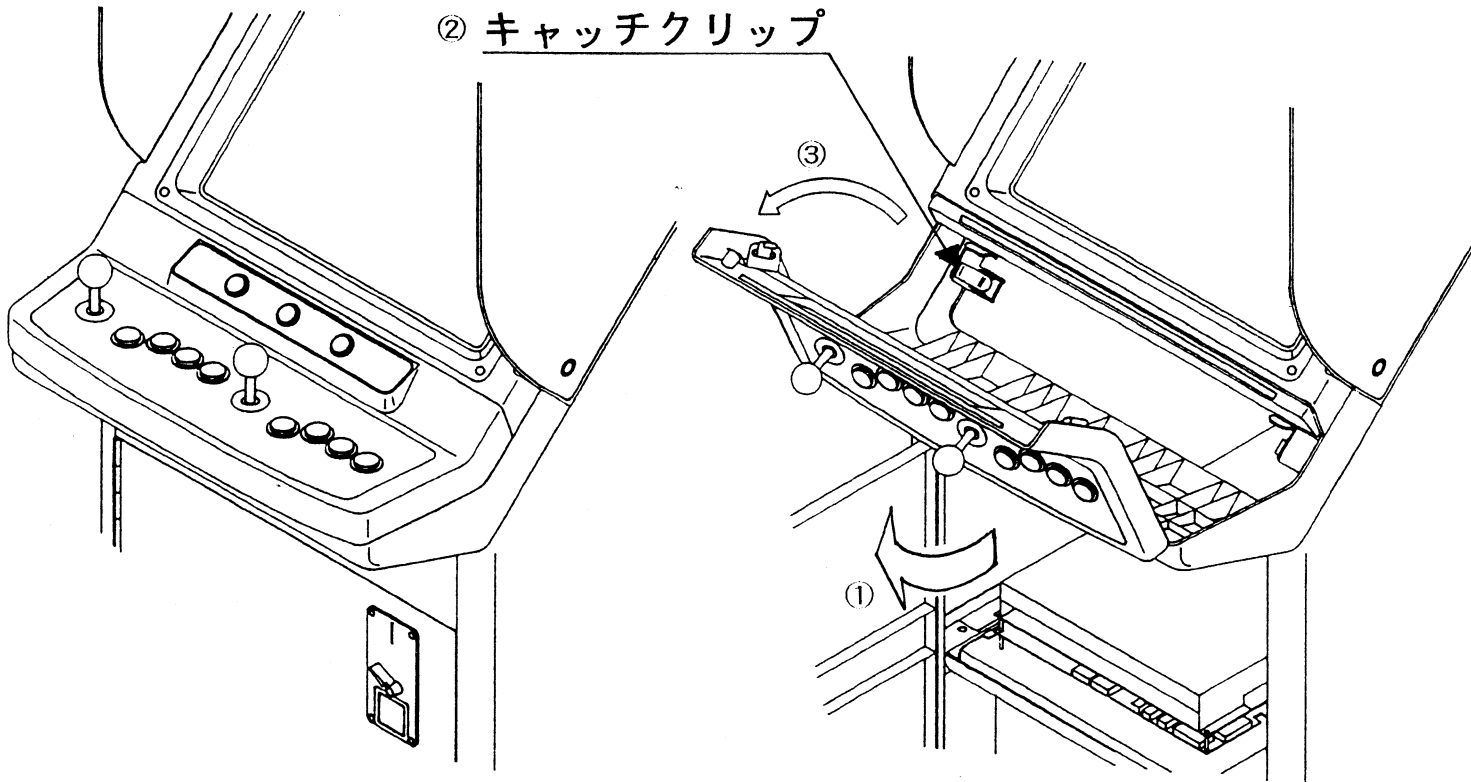


- ① テストSW・・・・・・テストモードに入るスイッチです。
- ② サービスSW・・・・・・サービスクレジットスイッチです。
- ③ 消磁SW・・・・・・本機では無機能となっています。  
 (ボタンを押しても機能しません)
- ④ 電源SW・・・・・・サブ電源スイッチです。  
 筐体後部にはメイン電源スイッチがあります。
- ⑤ ヒューズホルダー・・・・・・ヒューズ(3A)が入ります。
- ⑥ V・ADJ・・・・・・直流電源(DC5V)の調整用ボリュームです。  
 必要時以外は絶対に動かさないで下さい。



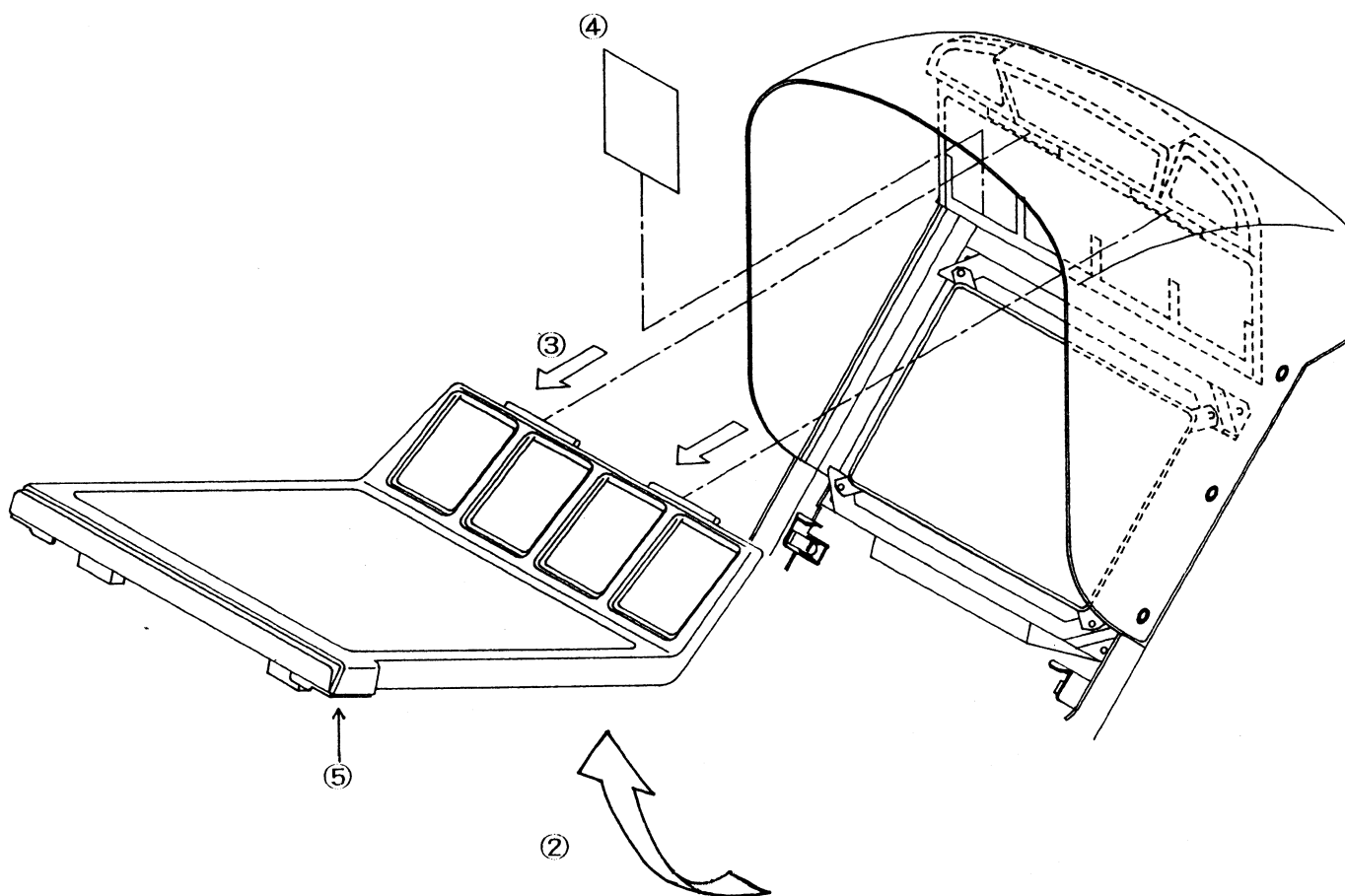
## ○コントロールパネルの開閉操作

※コントロールパネルの開閉は、本体電源をOFFにした状態で行って下さい。



- ① フロントドアを開け、筐体内部に手を入れる。
- ② コントロールパネル裏側の両脇にあるキャッチクリップを解除する。
- ③ コントロールパネルを手前に引き、回転させて開ける。
- ④ 閉じる場合は、①～③の逆の手順で行う。

## ○モニタードアの開閉操作と遊び方カードの取り出し方



- ①コントロールパネルを開ける。
- ②モニタードアの前端部分の両サイドを持って、上方へ上げる。
- ③そのまま手前に引いてモニタードアを取り外す。
- ④遊び方カードの出し入れが行えます。
- ⑤モニタードアを閉じる場合は②、③の逆の手順で行う。ただし、必ずモニタードアの先端にある2つの突起を、スピーカーグリルの下にある穴に十分はめ込んでから閉じて下さい。

## 蛍光灯の交換方法

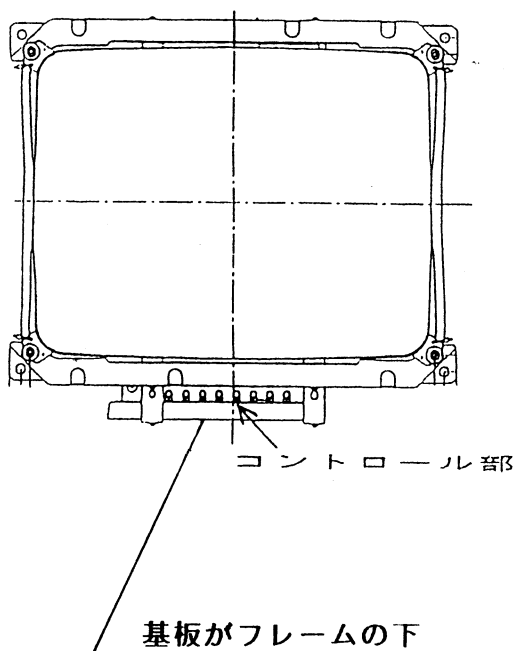
- ①フードの取り付けネジ（9カ所）を取り外す。  
(両側面のネジは内側からナット締めされていますので、ナットを外して下さい)
- ②フードを取り外すと、蛍光灯が交換できます。

## ○モニターの調整方法

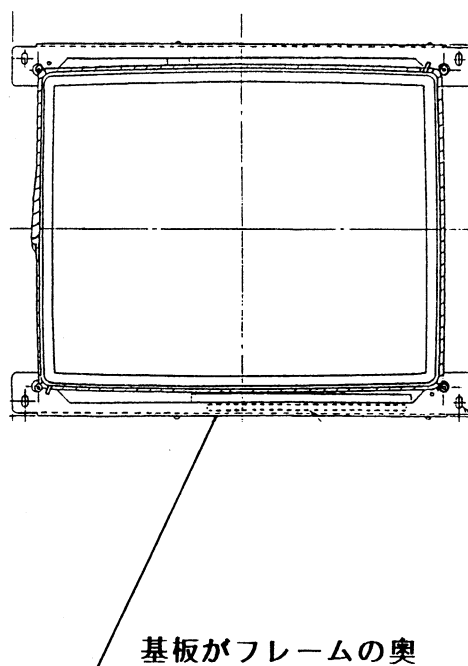
NEO-19では、日立製GMK-19FSNと東映通信工業製TC-HV19LMSのいずれかを使用しています。

2銘柄の見分け方は正面から見たときのモニター基板の位置で判断できます。

日立モニター



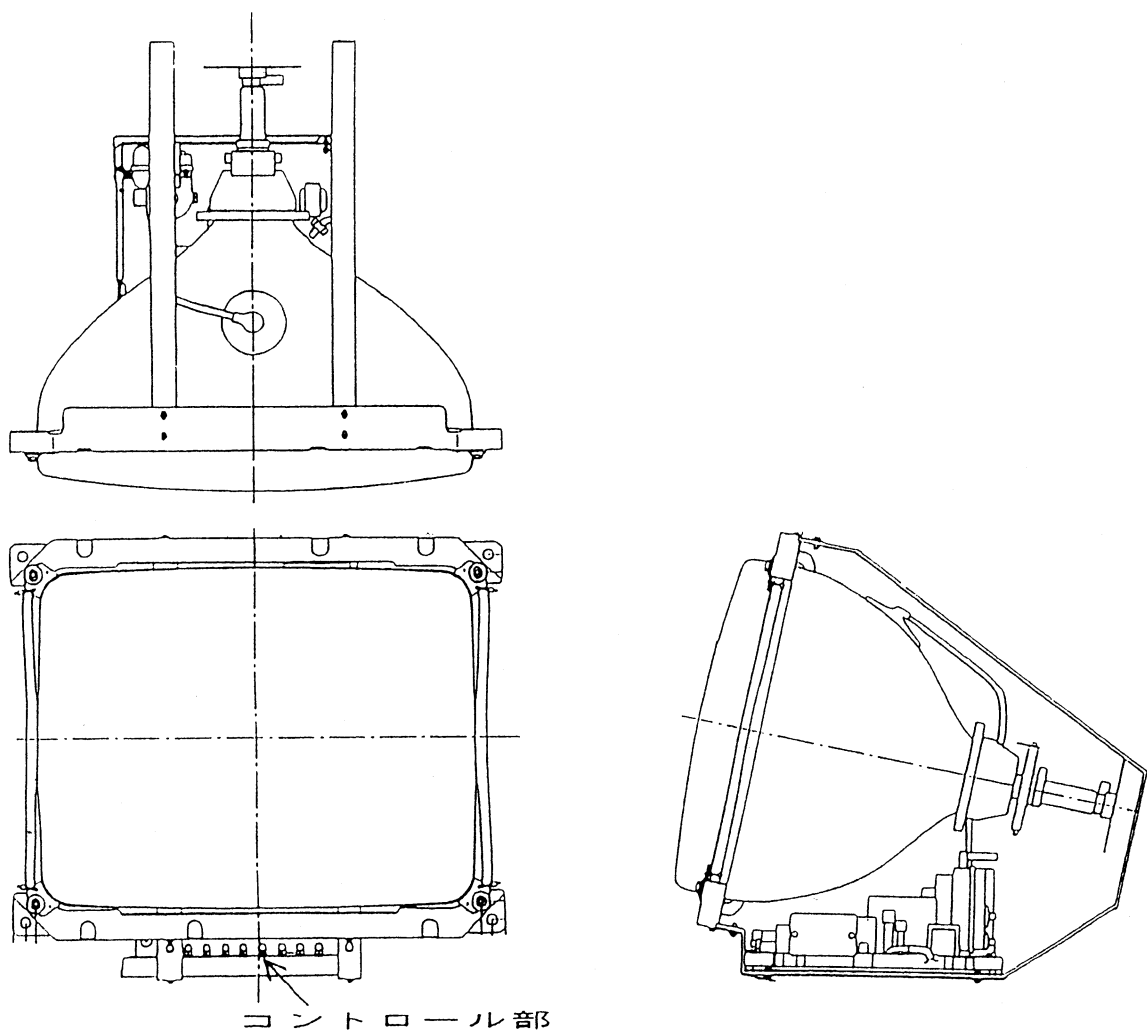
東映モニター



モニター調整を行う際は、始めにモニターの銘柄を確認した後に、その銘柄に則した調整を行って下さい。

(但し、モニターは工場出荷時に調整済みですので、不用意な調整は避けて下さい。)

# ○日立モニター基板の調整方法 (GMK-19FSN)



## 1. 定格

項目	仕様
入力信号レベル	映像 RGBアナログ信号2.5~5.0V (正極性) 同期 複合同期又は、セパレート同期1~5V (負極性)
走査方法	水平 15.75kHz ± 500Hz 垂直 60Hz ± 5Hz
電源電圧及び周波数	AC100V ± 10% 50/60Hz
使用周囲温度	0℃~40℃
保存温度	-10℃~60℃
湿度	70%以下 (保存時90%以下)
映像帯域	6MHz (±3dB)
偏向歪み	台形歪み・樽形・糸巻歪み 3%以内
受像管	19形90°偏向カラーブラウン管 (防爆形)
消費電力	67W ± 20%
重量	16.3kg
付属品	調整ドライバー

## 2. 使用上のご注意

### (1) 高電圧部

本機内部には、高電圧25キロボルト以上の高い電圧を使用している箇所（FBT）があります。通電したまま、内部に触れないでください。

触れるときには、必ず電源を切ってから行ってください。

### (2) CRTと基板接続

アノードキャップの取り付けや取り外しのときには、必ずCRTアースに放電して下さい。アノードに電荷がたまっていることがあります。

CRT基板へ (EY2コネクタ)

CRT基板へ (PY1コネクタ)

FOCUS(上)  
SCREEN(下)

消磁コイル

V. DY (垂直DY)

H. DY (水平DY)

W

N

入力

3、ノーマル(N)・ワイド(W)セツ換え (水平画面サイズの切換)

(1) ノーマル・ワイド切換えは、必ず電源を切ってから行なって下さい。

(2) ノーマル・ワイド切換えコネクタを基板標印のW又は、Nに差し替えて下さい。

4、水平・垂直反転切換機能 (ミラー機能)

(1) 水平・垂直を反転させる場合には、必ず電源を切ってから行なって下さい。

(2) 切換え方法については、下表に従って下さい。

5、周囲調整機能の記号説明

NO	名称	機能
1	R-GAIN	赤色系の濃度調整を行ないます。(右回しにて赤っぽくなります)
2	G-GAIN	緑色系の濃度調整を行ないます。(右回しにて緑っぽくなります)
3	B-GAIN	青色系の濃度調整を行ないます。(右回しにて青っぽくなります)
4	BRIGHT	画像全体の明るさを調整します。(右回しにて明るくなります)
5	V. HOLD	画像が上下に流れる時調整します。
6	V. SIZE	画像の垂直寸法を調整します。
7	V. POSI	画像の垂直位置を調整します。
8	H. HOLD	画像が左右に流れる時に調整します。
9	H. POSI	画像の水平位置を調整します。
10	H. SIZE	画像の水平寸法を調整します。

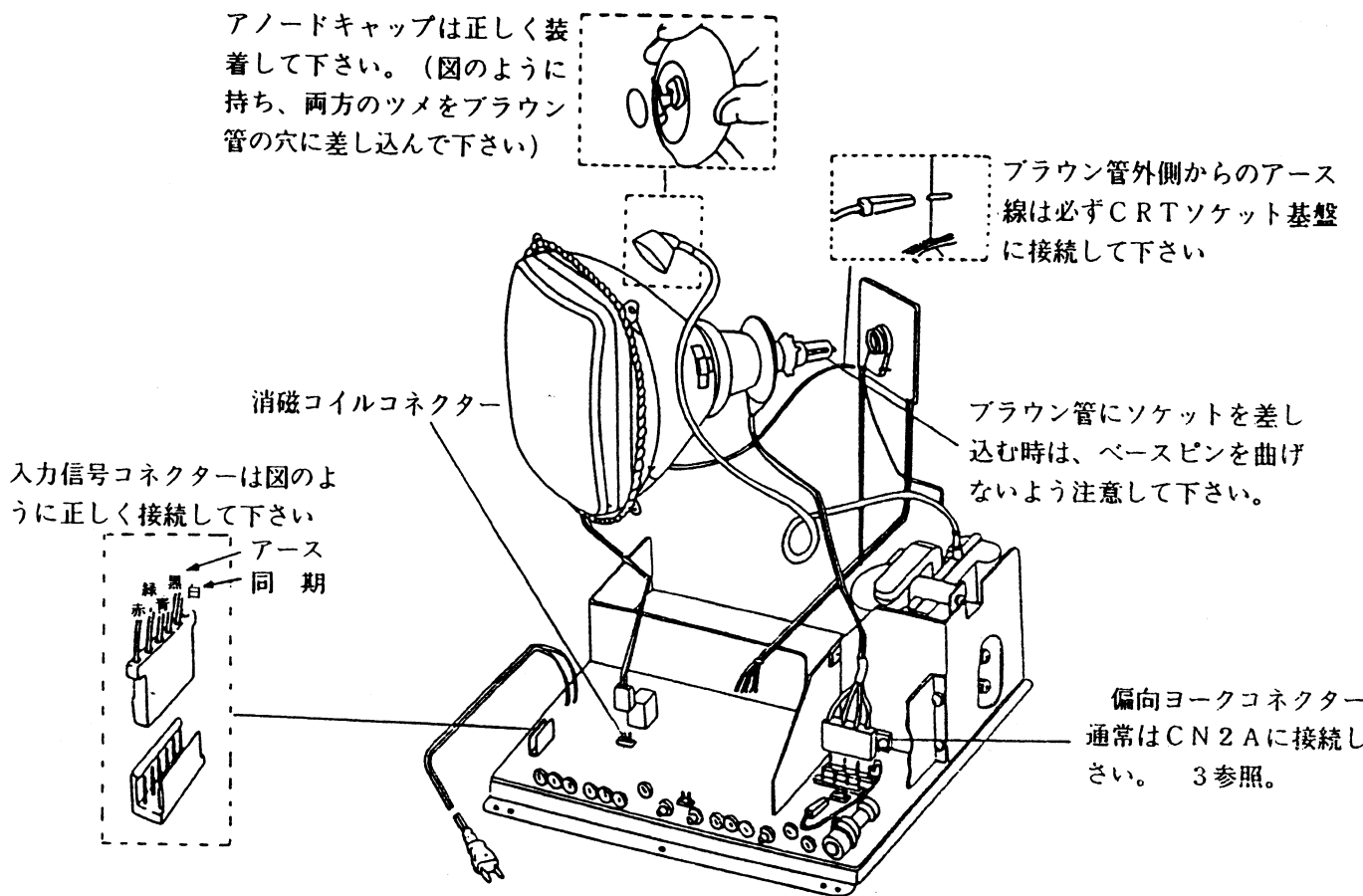
水平・垂直反転切り換え表

コネクタ	正常	反転
水平DY (PH3233)	1*ピン(赤)をフライバックトランス側になるように挿入のこと	2*ピン(青)をフライバックトランス側になるように挿入のこと
垂直DY (PV3233)	1*ピン(茶)を16ピンのIC(HA11423)または、基板マーキング側になるように挿入のこと。	2*ピン(黄)を16ピンのIC(HA11423)または、基板マーキング側になるように挿入のこと。

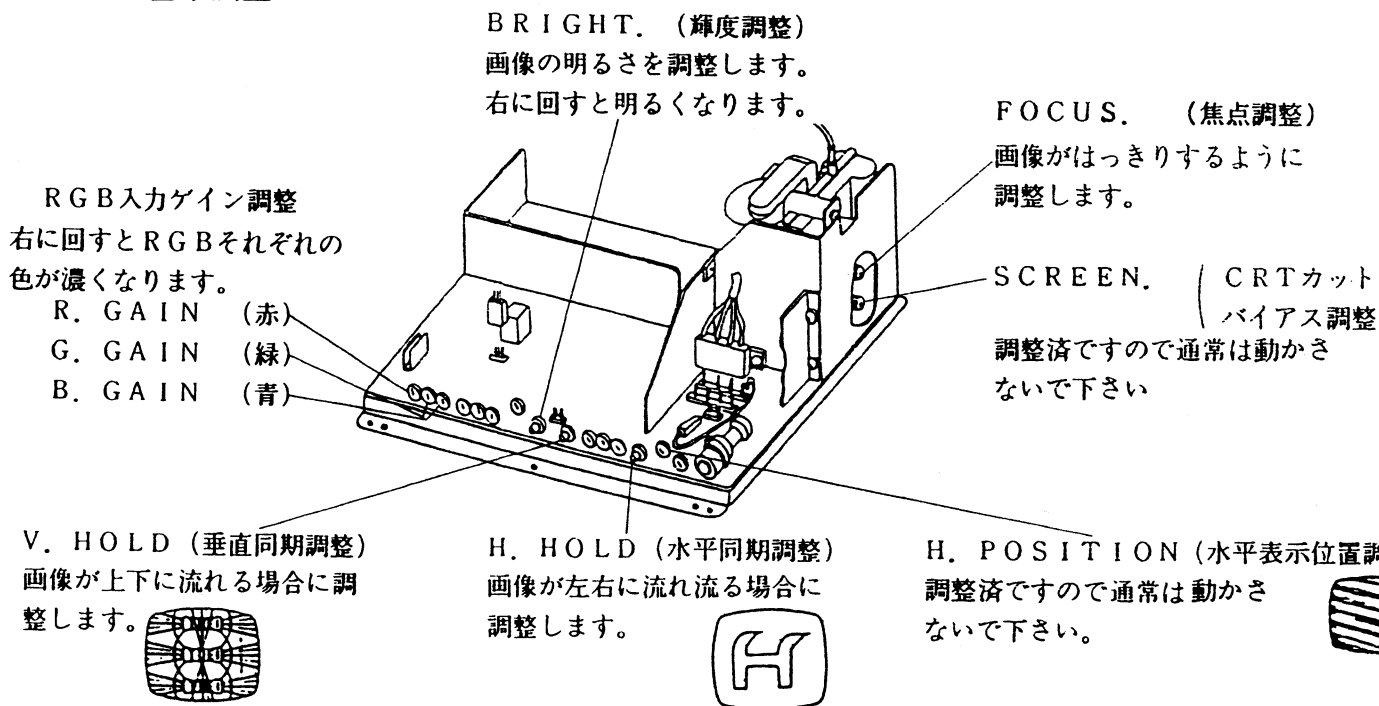
# ○東映モニター基板の調整方法 (TC-HV19LMS)

## 1 各部の接続方法

注意 以下の各部は、電源を入れる前正しく接続して下さい。



## 2 基本調整



注) 通常は、以上の基本調整で正常な画像がえられます。  
正常な画像が表示されない場合は、3以下の調節方法を参照して下さい。  
以上の調整後右図のように画面が横縞になる場合は17ページの6  
「H. FREQUENCYの調整方法」の項を参照して下さい。

### 3 画像の移動

偏向ヨークコネクターをこちらに差し込むと通常の画像が表示されます。

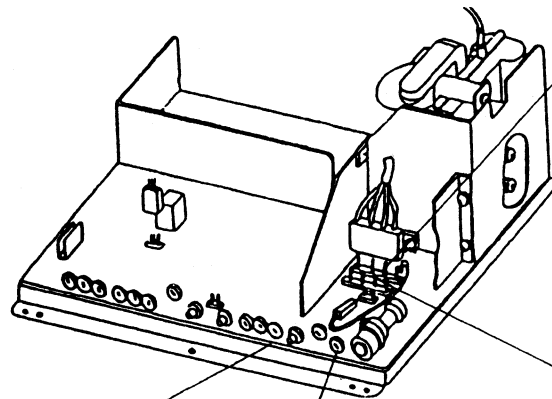


(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

偏向ヨークのコネクターをこちらに差し込むと図のような反転の画像が表示されます。

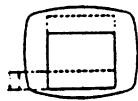


(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)



#### V. POSITION (垂直表示位置調整)

垂直のラスタ位置を調整します。



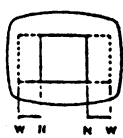
#### H. POSITION (水平表示位置調整)

画像の水平の表示位置を調整します。



### 4 画像の大きさ

#### H. SIZE (サブチップ)

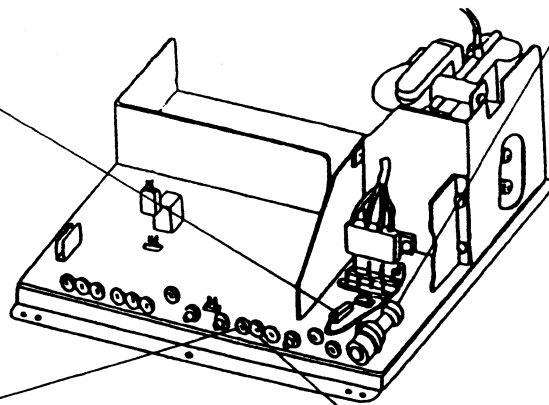
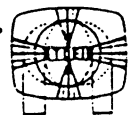


H. SIZEを調整してもスキャンサイズが合ず、狭い場合には、サイズチップをW側に、広い場合にはN側に差し替えてください。

サブチップの接続変更は必ず電源を切ってから行ってください。

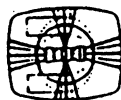
#### H. SIZE (水平振幅調整)

水平の画面寸法を調節します。  
(付属の六角ドライバーを使用して下さい。)



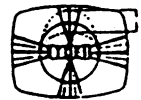
#### V. HEIGHT (垂直振幅調整)

垂直の画面寸法を調整します。

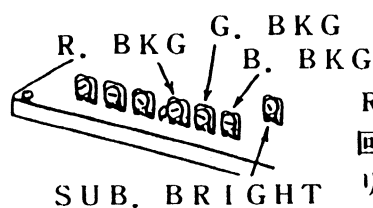


#### V. LIN (垂直リニアリティー調整)

画面の上部、下部の伸び縮みのバランスを調整します。



## 5 ホワイトバランスの調整方法



R. G. B. のゲインボリュームを左一杯に回しておきBRIGHTボリュームを右一杯に回します。次にR. G. B. ボリュームを左一杯にセットし、SUB. BRIGHTボリュームを回しブラウン管がわずかに光る所にあわせます。この時、何色に光っているかにより、下記の方法で調整します。

赤色の時	...	G. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。
緑色の時	...	R. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。
青色の時	...	R. BKGを回し紫色(マゼンタ)にします。次にG. BKGを回し白色にします。

白バランスの調整が終わった後、ブラウン管がわずかに光る所にSUB. BRIGHTボリュームを調整し、R. G. B. の各ゲインボリュームを適正な色バランスが得られるように調整して下さい。

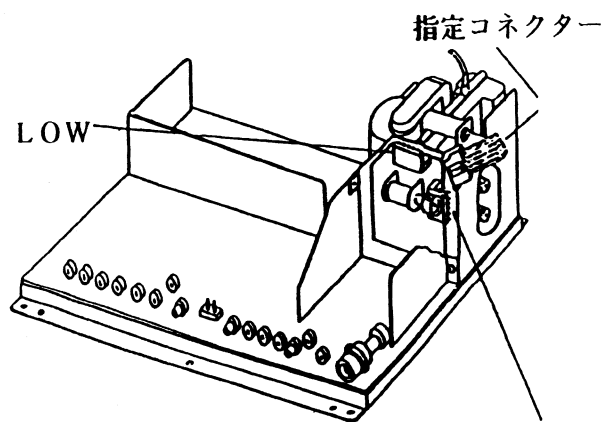
## 6 H. FREQUENCY (水平周波数調整) の調整方法

2の基本調整でH. HOLDを調整しても、画像が横縞になっている時、調整して下さい。H. FREQUENCYを調整する場合は、H. HOLDは中心付近に設定してから画像が一番安定する位置に調整して下さい。その後、H. HOLDを左右に回し画像が、乱れないことも合わせて確認して下さい。

### 信号選択の方法

CN402

従来の信号 (15.75KHZ) LOW



CN401

高精細信号 (24.83KHZ) HIGH

LOW/HIGHを切り変えた時、信号によって 3. 画像の移動 4. 画像の大きさを調整して下さい。

尚、上記調整器操作でサイズチップCN4を

N 又は Wにして下さい。(N/狭い W/広い)

コネクター接続及びチップ切り替え際にも必ずモニターの電源を切った状態で行ってください。

### 注 意

1. ヒューズ交換の際には、必ず定格通りのものをご使用ください。
2. ペイント、ロック又は、ボンド、ロックされている調整器などは、安全性及び品質保持のため、ふれないようにお願いします。



## ○故障とお考えになる前に、ご確認下さい。

(1) 電源はAC90～110Vの範囲で使用できますが、下記のような場合、この範囲を越えて電源電圧が変動し、故障や誤動作の原因となります。

・同一電源ライン上に大容量の機器（エアコン、大型筐体、等）を接続した時。

・背面のサービス（修理用）コンセントに多数の筐体を接続した時。

(2) 電源を入れても機械が作動しないときは、もう一度コンセント、電源SW、ヒューズをお確かめ下さい。

(3) メインPCBに異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると、故障や誤動作の原因となりますので、PCB上はいつもきれいにしておいて下さい。

(4) ジョイスティック及び、ボタン類がきかない場合は、コネクタにゆるみはないか、ご確認下さい。

◎上記の項目に当てはまらない場合、あるいは対策による改善が見られない場合は、購入先もしくは裏表紙に記載の連絡先へ連絡して下さい。

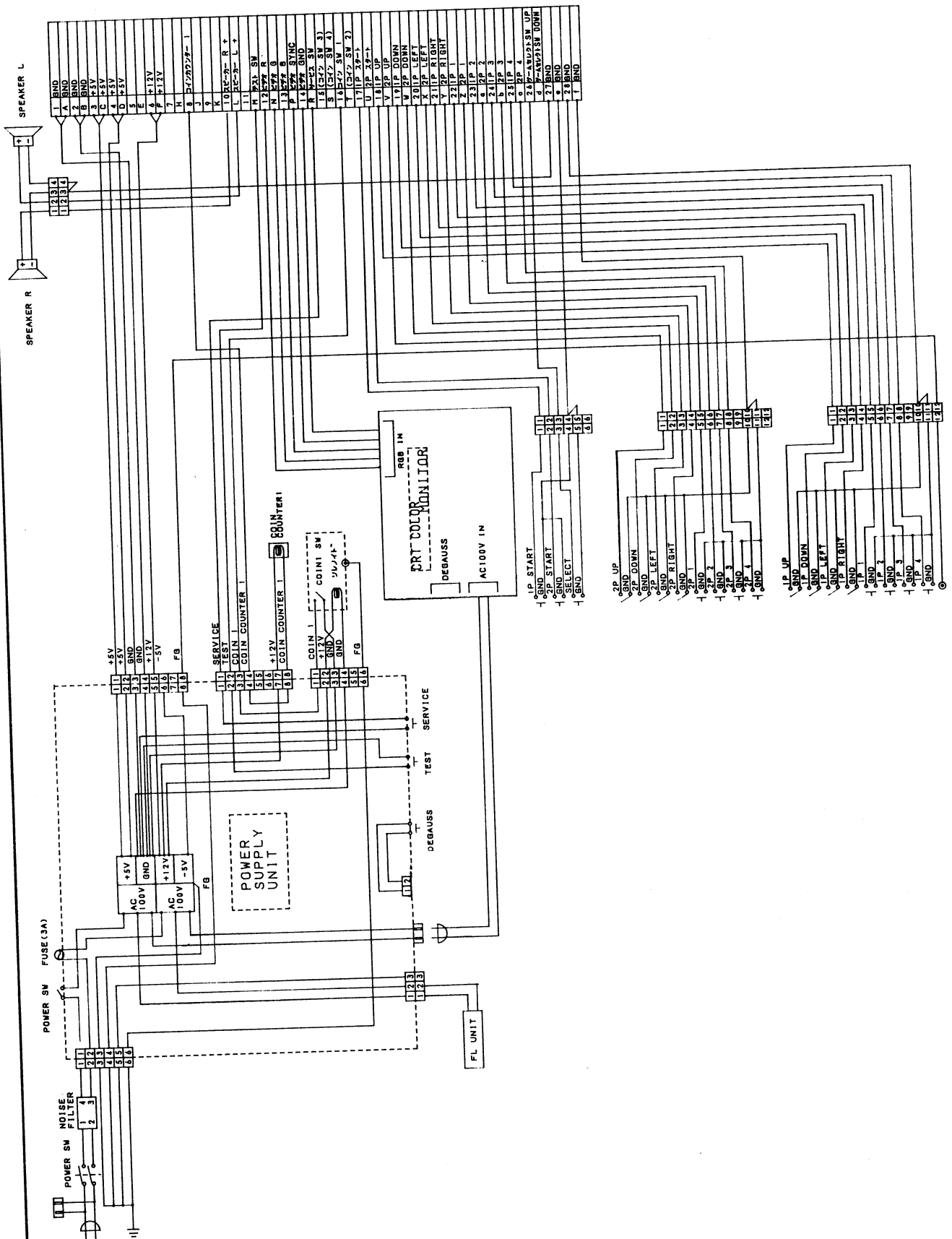
◎各種基板の修理は、当社にて致しますので、テスターによる導通検査は行わないで下さい。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。

◎修理品を送付される場合は、故障内容を具体的に明示し、確実な梱包でお送り下さい。特に、基板やモニターはクッション材を使用し、段ボール箱などに入れ、外力が直接加わらないよう、梱包をお願いします。

# ONEO・GEO MV4メインハーネス表

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キ一	H	7	誤挿入防止キ一
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCK OUT 2	K	9	COIN LOCK OUT 1
SPEAKER+ (L)	L	10	SPEAKER+ (R)
TEST SWITCH	M	11	
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
COIN SW 4 (PLAYER 2)	S	15	COIN SW 3 (PLAYER 1)
COIN SW 2 (PLAYER 2)	T	16	COIN SW 1 (PLAYER 1)
START 2	U	17	START 1
PLAYER 2 UP	V	18	PLAYER 1 UP
PLAYER 2 DOWN	W	19	PLAYER 1 DOWN
PLAYER 2 LEFT	X	20	PLAYER 1 LEFT
PLAYER 2 RIGHT	Y	21	PLAYER 1 RIGHT
PLAYER 2 PUSH 1	Z	22	PLAYER 1 PUSH 1
PLAYER 2 PUSH 2	a	23	PLAYER 1 PUSH 2
PLAYER 2 PUSH 3	b	24	PLAYER 1 PUSH 3
PLAYER 2 PUSH 4	c	25	PLAYER 1 PUSH 4
SELECT DOWN	d	26	SELECT UP
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

# ONEO-19 ワイヤリングダイアグラム



ONEO-19 ワイヤリングダイアグラム



# 株式会社エス・エヌ・ケイ

本社 564	大阪府吹田市豊津町18-12	TEL.06(339)3311(大代表)	相模原営業所 〒229	神奈川県相模原市緑野23-11-17(エーワンビル101号)	TEL.0427(57)1330 FAX.0427(57)
本社販売 564	大阪府吹田市豊津町18-12	TEL.06(339)5588 FAX.06(339)9506	静岡営業所 〒422	静岡県静岡市宮竹2-17-16	TEL.054(237)9253 FAX.054(237)
本社分室(営業本部) 564	大阪府吹田市豊津町13-18(クリエイト江坂1F)	TEL.06(339)5533 FAX.06(339)3313	松本営業所 〒390	長野県松本市庄内3-1-12	TEL.0263(28)9351 FAX.0263(28)
東京支店 〒160	東京都新宿区新宿5-15-5(新宿三光ビル8F)	TEL.03(3351)8222 FAX.03(3351)8120	金沢営業所 〒920	石川県金沢市北町135街区5番	TEL.0762(32)6371 FAX.0762(32)
仙台支店 〒983	宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25	TEL.022(284)0191 FAX.022(284)0193	福井営業所 〒910	福井県福井市和田東2-808	TEL.0776(28)9311 FAX.0776(28)
名古屋支店 〒465	愛知県名古屋市中区東区陸前町3001	TEL.052(702)8522 FAX.052(702)8545	一宮営業所 〒491	愛知県豊田市長久寺町大字長久寺徳佐端50-1	TEL.0566(81)2681 FAX.0566(81)
福岡支店 〒812	福岡県福岡市博多区豊2-4-19	TEL.092(419)6156 FAX.092(413)8740	名古屋営業所 〒480-11	愛知県豊田市長久寺町大字長久寺徳佐端50-1	TEL.0561(63)1331 FAX.0561(63)
札幌営業所 〒065	北海道札幌市東区北48条東15-2-36	TEL.011(731)6444 FAX.011(731)6446	鈴鹿営業所 〒510-02	三重県鈴鹿市江島町石橋751	TEL.0593(88)3933 FAX.0593(88)
函館営業所 〒041	北海道函館市昭和2-37-20	TEL.0138(42)9710 FAX.0138(42)9755	大阪北営業所 〒561	大阪府豊中市豊南町南3-1-15	TEL.06(333)5180 FAX.06(333)
八戸営業所 〒031	青森県八戸市柏崎2-4-14	TEL.0178(46)4017 FAX.0178(46)4019	大阪中営業所 〒577	大阪府東大阪市大蓮北4-1-43	TEL.06(730)1868 FAX.06(730)
新潟営業所 〒010	秋田県秋田市外旭川字三後田207	TEL.0188(68)6681 FAX.0188(68)6680	大阪東営業所 〒574	大阪府堺市深井水池町3181	TEL.0720(78)5570 FAX.0720(78)
新潟営業所 〒950-21	新潟県新潟市西小針台1-4-21	TEL.025(230)5421 FAX.025(230)5420	大阪南営業所 〒593	京都府京都市伏見区羽束師菱川1町247	TEL.0722(70)7201 FAX.0722(70)
盛岡営業所 〒020-01	岩手県盛岡市厨川3-10-1	TEL.0196(47)3343 FAX.0196(47)3383	京都営業所 〒612	和歌山県和歌山市中島字町田551-4	TEL.075(935)1520 FAX.075(935)
いわき営業所 〒974	福島県いわき市佐藤町八反田103-6	TEL.0246(62)0651 FAX.0246(62)0650	海野山営業所 〒617	和歌山県和歌山市中島字町田551-4	TEL.0734(74)3585 FAX.0734(74)
郡山営業所 〒963	福島県郡山市富久山町八山田字三ツ担18-299	TEL.0249(38)3830 FAX.0249(38)3832	姫路営業所 〒670	兵庫県加東郡海野町北野字葉ノ木原462-1	TEL.0792(83)3801 FAX.0792(83)
土浦営業所 〒300	茨城県土浦市西並木町3758	TEL.0298(21)9318 FAX.0298(21)4256	倉敷営業所 〒710	岡山県倉敷市三条町1-72	TEL.0864(24)5222 FAX.0864(24)
宇都宮営業所 〒321-01	栃木県宇都宮市台新田1-18-1	TEL.0286(45)8173 FAX.0286(45)8176	北九州営業所 〒810	岡山県倉敷市沖新町48-2	TEL.0864(24)5222 FAX.0864(24)
高崎営業所 〒370-35	群馬県群馬郡群馬町大字福島650	TEL.0273(72)6011 FAX.0273(72)6018	長崎営業所 〒854	福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.092(871)5025 FAX.092(871)
埼玉営業所 〒364	埼玉県北本市中丸5-13	TEL.0485(93)2180 FAX.0485(93)2183	大分営業所 〒870	福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.093(475)7749 FAX.093(475)
川越営業所 〒350	埼玉県川越市松江町1-15-4(ラフイーネ川越1F)	TEL.0492(26)8997 FAX.0492(26)9033	熊本営業所 〒882	福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)
船橋営業所 〒274	千葉県船橋市習志野台4-48-16(サンク第一ビル1F・2F)	TEL.0474(61)2381 FAX.0474(61)2383	宮崎営業所 〒880	福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)
小金井営業所 〒184	東京都小金井市中町4-17-13(ル・シエ・ソフビル1F)	TEL.0423(87)7774 FAX.0423(87)7779	鹿児島営業所 〒890-54	福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)
西新井営業所 〒123	東京都足立区栗原1-20-11(ビューパル西新井101号)	TEL.03(3859)7220 FAX.03(3859)7221		福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)
新丸子営業所 〒211	神奈川県川崎市中原区新丸子東2-901(コスモター1・1F)	TEL.044(435)8551 FAX.044(435)8553		福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)
横浜営業所 〒245	神奈川県横浜市戸塚区沢町1173-1(ライオンズガーデン1F)	TEL.045(861)2313 FAX.045(861)3009		福岡県北九州市小倉南区上吉田2-18-2	TEL.0957(22)7783 FAX.0957(22)